ビット・パーク、「ココBOX」が佐渡市で28台活躍中

避難所向けリモート鍵収容箱 能登半島地震で2830人の避難者収容に貢献！

大規模災害発災直後における初動の重要性を証明！

ビット・パーク（東京都目黒区、野口修代表取締役）は、リモート鍵収容箱「ココBOX」「ココBOXⅡ」を展開している。災害発生後、学校や公民館などの避難所が開設されるが、従来は自治体職員や自治会長らが直接避難所に行って鍵を開けていたが現地に行くのに危険なケースがあったり、鍵の所有者が被災して開けられなかったり支障が起こるケースがあった。ココBOXには避難所や防災倉庫の鍵が入っており、振動感知ですぐ解錠して鍵を取り出せる。また遠隔で離れた所から解錠することもできる。新潟県佐渡市は4年前、ココBOXを28台導入した。2024年1月1日に発生した能登半島地震で佐渡市は震度5強を観測したが設置されているすべてのココBOXは地震検知や職員によるリモート操作で解錠され、避難施設はスムーズに開設できたという。「電波タイムズ」は、佐渡市への導入やシステム構築を担当したNECネッツエスアイ新潟支店のご協力で佐渡市総務部防災課担当者にインタビューして、ココBOXの導入効果について話を聞いた。

ビット・パークのリモート鍵収容箱「ココBOX」「ココBOXⅡ」は、避難所や防災倉庫の鍵を保管するボックスを、緊急時にパソコンやスマートフォンからリモート解錠できるソリューション。「ココBOXⅡ」は、「ココBOX」の新タイプでJアラートに対応している。多様なセンサーのインターフェースも装備し、さまざまな災害情報・防災情報システムとの連携（オプション）を可能とした。災害発生直後の避難所開設情報や近隣住民へのメール通知など、スムーズな避難所開設を支援する。〝令和時代の防災DX〟を実現する。

なお、4月22日にイイノホール（東京都千代田区）で開かれた「第11回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2025」（主催・一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）の授賞式で、ビット・パークの「ココBOXⅡ」は優秀賞を受賞した。

◇

2024年1月1日に発生した能登半島地震で佐渡市は震度5強を観測した。佐渡市には4年前にココBOX28台が導入されていた。地震発生（16時10分）後、市内設置のすべてのココBOXが地震検知や職員によるリモート操作で速やかに解錠された。その状況は管理画面で逐一、確認することができた。

新潟県佐渡市総務部防災課課長補佐の佐々木美幸さんにオンラインでインタビューした。

――ココBOXを知ったきっかけは何ですか

「私は2020年当時、担当係長として新たな防災システムの導入サポートの仕事に従事していました。2020年2月6日～7日にかけてパシフィコ横浜で開催された『第24回「震災対策技術展」横浜 ―自然災害対策技術展―』を訪れた際、出展していたビット・パークのブースでココBOXを初めて見て、避難所の鍵が災害時に自動解錠すると説明を受けて『これは導入効果がありそうだ』と思いました」

――能登半島地震での、佐渡市の島内設置ココBOX28台の自動解錠、リモート解錠について、発生時からの動きをお聞かせください

「佐渡市は震度5強を観測しました。地震発生で自動的に解錠する、併せて遠隔で解錠できるというココBOXの仕組みは承知していましたが、別の担当者が実際に現地に行って当初はココBOXが開いているところと開いていないところがあったと聞きました。ココBOXが設置してある避難場所がすべて震度5強を観測したわけではなかったのです。開いていなかったところについては災害対策本部の方から、遠隔で解錠作業を行いすべての避難所のココBOXが解錠しました」

――すべてスムーズに解錠となったことを聞いたときの感想をお聞かせください

「元々ココBOXを導入する契機となったのが2019年6月18日に発生した山形県沖地震です。新潟県村上市では震度6強を観測しました。この地震が発生した際に、避難所となるところの鍵の解錠作業を行う職員が現地に行って鍵を開けなければいけない状況の中で、スムーズに解錠ができなかったということがありました。その反省を踏まえて、職員が実際に現地までたどり着けなかったとしても、こういう遠隔での操作で解錠できるシステムがあれば、そこにいち早く避難してきた避難者の方でも、そこから避難所の鍵を取り出して避難所の中に入ることができる、そうしたシステムがないだろうかと思い、防災の展示会などを回り、ココBOXに出合いました」

――ココBOXを導入した〝決め手〟は何ですか。どういう点を評価されていますか

「すでにココBOX導入前から、鍵を収容するボックスは市内にも、何箇所か設置してありました。ただこれですと結局現地まで行かなければそこから鍵を取り出すことができません。いちばんの決め手はやはり遠隔での解錠ができるというところでした」

――佐渡市が防災対策でいちばん心がけていること何ですか

「こういった災害時において、いちばん大事なのは市民の生命財産です。当然、避難情報などを発令するにあたって避難所の開設は必須です。ですから、まずはスムーズに避難所を開設するということを市民に対して心がけています」

――ココBOX導入を検討している他の地方自治体へお話しになりたいことをお聞かせください

「佐渡市は離島で島の海岸部に集落が点在しています。そういった中で、やはりいちばん怖いのは地震による津波です。そういう津波の警報が出ている中で、実際には市の職員もそういったところに住んでいたりする中で、職員が避難所まで向かうということは警報が出ている状況の中では危険です。危険を冒してまで避難所まで行って解錠しなさいというわけにはいきません。災害発生時、職員が危険な移動を行わなくても遠隔で鍵が開けられるシステムというのは職員の立場から見ても、非常に有効で安心・安全なシステムであると思っています」

◇

オンライン取材に同席していたビット・パークの野口修代表取締役はインタビュー後、次のように述べた。

私は能登半島地震発生時、静岡で正月を過ごしておりました。Jアラートやテレビなどから地震速報が流れ大きな震災が発生したことを知りました。その時、いちばんに頭をよぎったのは「佐渡市のココBOXはちゃんと動いているのか?」これがいちばん心配でした。すぐにココBOXが正常に動作したことが確認でき、メーカーとしては住民のみなさんの避難所開設の初動の一助になれたことに束の間安堵いたしましたが、次々と報道される震災の様子から、被災されたみなさんの生活が少しでも早く復旧することを強く願いました。また、復旧に役立つ製品の開発により力を入れていこうと気持ちを新たにしました。

◇

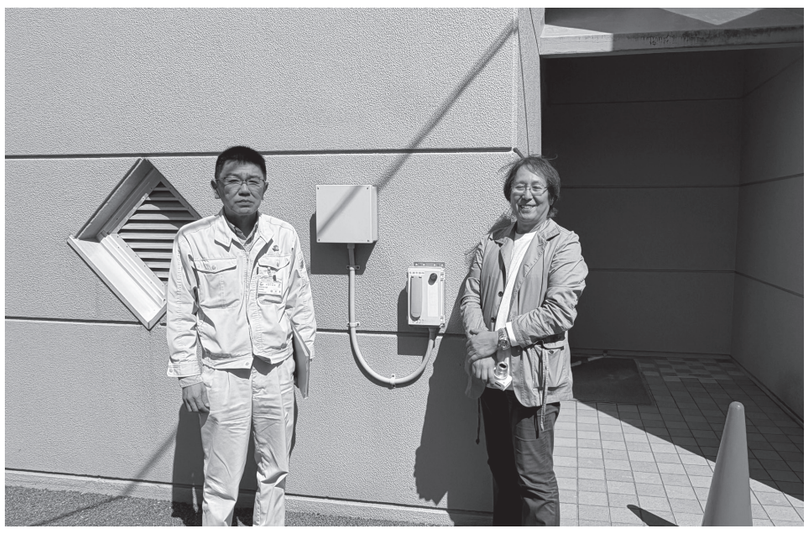
さらに野口氏は佐渡市の避難所開設がほかの自治体に比べてスムーズだった点を次のように話した。

新潟県発表の報道資料（2024年2月16日）によれば、2830人を23箇所の避難所で収容とあります。当社調べで発災当夜（1月1日夜）の佐渡市の避難者収容率を単純に計算すると、1箇所あたり123名で、これは新潟県内でも群を抜いた数字です。これらのデータは、いかに発災直後のスムーズでかつ確実な初動対応が重要であることが伺え知れる数字ではないかと確信しました。

ココBOXⅡの特長 パソコンやスマホから解錠できる Jアラート連携が可能

ビット・パークの「ココBOXⅡ」（写真はすべてビット・パーク提供）

▽設置は簡単＝小型筐体にすべてオールインワン（3サイズから選択可能）▽軽量＝約7キログラムほどの小型筐体に収容可能▽専用回線は必要なし＝通信端末自体がすでに搭載されているのでインターネットやWi-Fiなどの設備が不要▽パソコンやスマホから解錠できる＝専用のアプリは必要なし、間違えたら施錠もできる▽Jアラート連携を可能にした（特許出願済）▽遮熱対策（夏季高温対策）▽UPS機能搭載（標準装備）で、停電時でも24時間程度動作可能。2次電池はオプション（ソーラー&蓄電池）▽常時正常性の監視も行う＝定期的に自動でシステムの正常性確認、蓋が開いたり、停電も検知。発災時の避難所電源状態も確認可能▽解錠時、避難所周辺の住民にメール通知。住民参加の連動性付与（特許出願済）＝避難所開設時のチェックシートもWEBで連携。迅速な情報収集で、リソース配置の判断材料と時間を確保。


能登半島地震の際に避難所となった佐渡中央文化会館（アミューズメント佐渡）に設置のココBOXの前で当時の様子を語る。左は佐渡市総務部防災課 佐々木氏と右はビット・パーク野口氏

「ココBOX」が設置されている佐渡市立相川中学校

佐渡市立相川中学校に設置されたココBOX

「ココBOX」が設置されている佐渡市立相川中学校

地域住民の安心・安全につながる
防災・減災ソリューション特集

令和時代の防災DXを実現する
ココBOX Ⅱ®
ジャパン・レジリエンス・アワード2025 優秀賞 受賞製品
東京都 令和2年度 先進的防災技術実用化支援事業採択製品
画像はイメージ
「ココBOX Ⅱ®」は、避難施設や防災施設の「鍵」を収納し、沿革操作で解錠・施錠が可能な鍵収納箱。災害発生直後の避難所開設情報や近隣住民の皆様へのメール通知など、スムーズな避難所開設を支援します。
6つのポイント
● J-ALERT連携対応 ※オプション
● 遠隔解錠/施錠
● UPS（無停電電源装置）搭載
● 専用アプリ不要
● 解錠動作メール通知
● 24時間監視
PC・スマホ・タブレットからココBOX Ⅱ®の各種情報をいつでもカンタンに見ることができます！
テスト導入・実証実験もOK!
お気軽にお問い合わせください！
ビット・パーク株式会社
〒152-0034 東京都目黒区緑が丘2-5-10 ローゼンボルグ自由が丘2F
TEL:03-3725-7075 / FAX:03-3717-0126
MAIL:cocoinfo@bitpark.co.jp https://cocobox.bitpark.co.jp
BITPARKCORPORATION